

# 学校納入金等調査の概要

この調査は、県単独調査として昭和 51 会計年度から、教育関係事務の定例報告に関する規則（昭和 32 年長野県教育委員会規則第 1 号）に基づいて実施している調査である。

## 1 調査目的

児童・生徒の保護者が学校に納入している学校徴収金の実態を把握し、教育行政施策の基礎資料を得ることを目的とする。

## 2 調査対象

公立の幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校、高等学校（全日制・定時制・通信制）専修学校

(19.5.1 現在)

項目	学校種別	幼稚園	小学校	中学校	特別支援学校	高等学校			専修学校	計
						全日制	定時制	通信制		
学校数		13	(4) 393	(2) 195	18	93	(1) 23	2	8	745
児童・生徒数		876	126,421	63,567	2,247	49,733	1,700	4,259	677	249,480
会P 員T 数A	保護者	811	91,755	57,342	2,176	48,735	1,621	1,164	241	203,845
	教職員	106	8,707	5,259	1,515	4,679	251	58	25	20,600

(注1) ( )内は分校数で内数。また、休校を含む。高等学校併置校の学校数は、全日制課程及び定時制課程それぞれに計上した。

## 3 調査事項

- (1) P T A 会計
- (2) その他の会計
- (3) 学校徴収金

## 4 調査期間

平成 19 会計年度

## 5 調査系統

